

2017年7月26日

各 位

SBSゼンツウ株式会社

## 第5回基幹運輸部門ドライバーコンテストを開催 —独自の評価基準を採用し、輸送品質の向上を図りました—

SBSゼンツウ株式会社（社長：近藤治水、埼玉県戸田市）は、7月22日、埼玉県杉戸町のパルシステム杉戸セットセンターにて、第5回基幹運輸部門ドライバーコンテスト（以下、ドラコン）を開催しましたのでお知らせいたします。



第5回目を迎えた同コンテストは、基幹運輸部門の12営業所と協力会社8社から20名の選手が集結。さらに、来賓のパルシステム様をはじめ、所属長や同僚、協力会社からの応援を含む運営スタッフなど総勢90名が参加しました。

競技は、①日常点検競技、②学科競技、③運転競技の3種目で行われ、日頃の業務で培った運転技術や知識を競い合いました。運転競技においては、今回初の試みとして荷台に水を張ったボウルを設置。丁寧な荷扱いを心がけるという観点から、競技後にこぼれた水量を測定・採点する独自の評価基準を設けました。

 <p>審査員が水量を測定</p>	 <p>当日は総勢90名が参加しました</p>	<p>【開催概要】</p> <p>■開催日時 7月22日（土） 午前10時～午後4時</p> <p>■会場 パルシステム杉戸 セットセンター</p> <p>■参加者 90名（うち選手20名）</p> <p>■プログラム 1) 学科試験（筆記） 2) 日常点検 3) 運転実技</p>
 <p>優勝者の藤井ドライバー</p>	<p>—第5回基幹運輸部門ドラコン 順位—</p> <p>【優勝】藤井 孝和（川口センター） 【2位】長谷川 大士（新座営業所） 【3位】田中 章吾（有限会社アキヤマ食品） 【4位】来栖 健治（沼津営業所） 【5位】志波 聡一（相模原営業所）</p>	

当社は、ドラコンによる安全知識と運転技術の向上を通して、トラックドライバーに社会的責務の自覚や安全意識の浸透を図っております。今後も、パルシステム様をはじめとするお客様の輸送品質向上を図る重要なイベントとしてドラコンを継続開催して参ります。

以 上

## ■ご参考

### <SBSゼンツウ株式会社概要> (2016年12月末現在)

本 社：〒335-0023 埼玉県戸田市本町4丁目9番10号

代 表 者：代表取締役社長 近藤 治水

設 立：1982年(昭和57年)

親 会 社：SBSホールディングス株式会社(持株比率100%)

資 本 金：83百万円

従業員数：3,548名

事 業 所：関東を中心に静岡、長野、富山、和歌山、大阪、岡山、宮城、福岡、鹿児島などに約80拠点を設置

事業内容：一般貨物、予冷定温輸送及び共同配送、個人宅配事業、各種商品の受発注業務代行及び仕入れ販売、貨物の荷受、保管、仕分け、ピッキング、包装、加工作業。SBSゼンツウの特色は4温度帯(冷凍・冷蔵・青果・ドライ)を一括集約した物流を構築するノウハウを持っていることです。それぞれに細かな品質管理を施し、高品質を保ったまま入荷から配送までの全ての作業をお任せ頂きます。

U R L：<http://www.sbs-zentsu.co.jp/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSゼンツウ株式会社

総務部 TEL：048-447-3311/FAX：048-447-3315

## ■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R・広報部 TEL：03-3829-2240/e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。